

業です。他の歴史的建造物保存事業との違い、また今後の事業進捗計画等が不明瞭であることに異議が挙げられ、当局からその法的根拠の差異等が説明されました。今後の計画遂行にあたってよりきめ細やかな進捗内容の報告を求める旨議会から要望しました。

産業厚生 常任委員会

- 委員長 岸山久志
- 副委員長 小泉孝敬
- 委員 鈴木 敬 沢登英信
- 藤井六一 土屋 忍
- 増田 清

3月補正

○金額の確定による清算が主な補正です。

環境対策課

ごみ持込数量の減による手数料が220万円減額、



現地視察風景(下田浄化センター)

古紙の売払い量の減量により356万円の減額となりました。平成24年4月より一部民間委託になる可燃ゴミ収集業務が事前に2週間研修として68万円が委託料として計上されました。

産業振興課

白浜板見海岸に駐車中の車に壁の落石により車が破損したため保険対応で賠償しました。

観光交流課

旧澤村邸の耐震等の整備事業が終了しました。整備総額は4580万円(内県補助2850万円)でした。

公園長寿命化対策

○敷根プールの天井が老朽化のため、改修されます。

景観まちづくり助成金

○櫛田蔵が保全活用のため改修され、5年間の活用が義務となります。

景観リーフレット作成業務委託

○子どもたちに下田のまち遺産を知ってもらい、また観光にも活用するリーフレットを作成します。

健康増進課

国民健康保険事業特別会計への繰入

(9000万円)

○国保会計の当初予算で1億8千万円の財源不足が見込まれ2分の1の9000万円が一般会計より繰入れとなりました。

建設課

橋梁長寿命化工事を実施設計業務委託

(330万円)

○寝姿橋の長寿命化工事を実施する設計業務委託です。



現地視察風景(下田港横枕線)

国民健康保険 事業特別会計

医療給付費の急激な伸びのため、一般会計より繰入れた6000万円がその後延びが止まり、また国からの拠出金交付金の追加交付があったため、一般会計からの繰入金が減額されました。

規約

○共立湊病院組合規約の全部を変更する規約について 共立湊病院組合規約のなか、名称変更、住所変更、組合管理者を南伊豆町長から下田市長への変更、診療報酬や介護報酬が組合を経由して病院に支払われたものを直接病院に支払われるよう変更が主なもので、県自治行政課の指導を受けて決められたものです。委員会においては、共立という名称を残す、職員定数が適正か、診療報酬等が組合を経由しないと会計の実態を把握できないとして、

条例

○下田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について



現地視察風景(白浜地区)

1号被保険者の保険料

少数意見の留保(注)がありました。注)が協定書にて十分に把握できるとの事で、賛成多数により規約変更は可決されました。

(注) 少数意見の留保・委員会において廃棄された意見が、最終的な本会議における審議の際に少数意見として報告する権利を保持しておくことをいう。

を、第4期(平成21年度)平成23年度)現在、月2750円を第5期(平成24年度)平成26年度)月4445円に改正するものです。第4期においては給付費合計55億円でしたが、給付対象者の増加、新たに小規模多機能型居住介護と認知症通所介護の増設、また居住地域密着型サービスのさらなる充実のため、第5期においては給付費は5.6%の上昇を見込み64億円の予算が見込まれたためです。あまりにも62%にのぼる値上げ率は大きすぎるのではないかと、又段階的に値上げが適切か、しかし段階的値上げは毎年値上げがあり、また最終年は4445円よりもかなり上がってしまうとの事、また値上げ率は第4期においての料金が県下一低く設定されたため、県の平均は4710円、国は5000円以上となり、決して高い料金ではないとの事でした。値上げ幅が大きい、給付金

3月定例議会(一般質問)

竹内 清二(志盛会)

- ①下田市における情報通信技術(ICT)の取り組みについて
- ②教育関連に関する財政状況について
- ③観光政策について

沢登 英信(日本共産党)

- ①新病院開院における諸問題について
- ②大震災、原発災害をみすえた市の防災対策について
- ③介護保険料の値上、消費税増税反対について

伊藤 英雄(政和会)

- ①介護保険料の値上げについて
- ②庁舎の建設について
- ③中学校の柔道の必修化について

土屋 忍(自公クラブ)

- ①「中小企業活性化推進基本条例」の必要性について
- ②災害時の対策について

森 温繁(清正会)

- ①石井市政の12年間にについて
- ②病院とボランティアについて
- ③海と観光について

鈴木 敬(政新会)

- ①下田市の財政状況と第4次総合計画について
- ②防災対策について
- ③景観形成について

環境対策課

可燃ゴミ収集委託

(2640万円)

○可燃ゴミ収集の一部が民間に委託になりました。入札に3社予定されましたが、2社が辞退され1社になり、入札の結果2520万円で落札されました。

住宅用太陽光発電システム設置補助金

(120万円)

○議員から要望のあった太陽光発電システムの補助金が新たに予算化されました。(以下はP7参照)

産業振興課

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金

(537万2千円)

○耕作放棄地対策として加増野ポレポレにっるくびカボチャを栽培していただき、地場産品として販売までいくよう、5年間継続して取り組んでいきます。